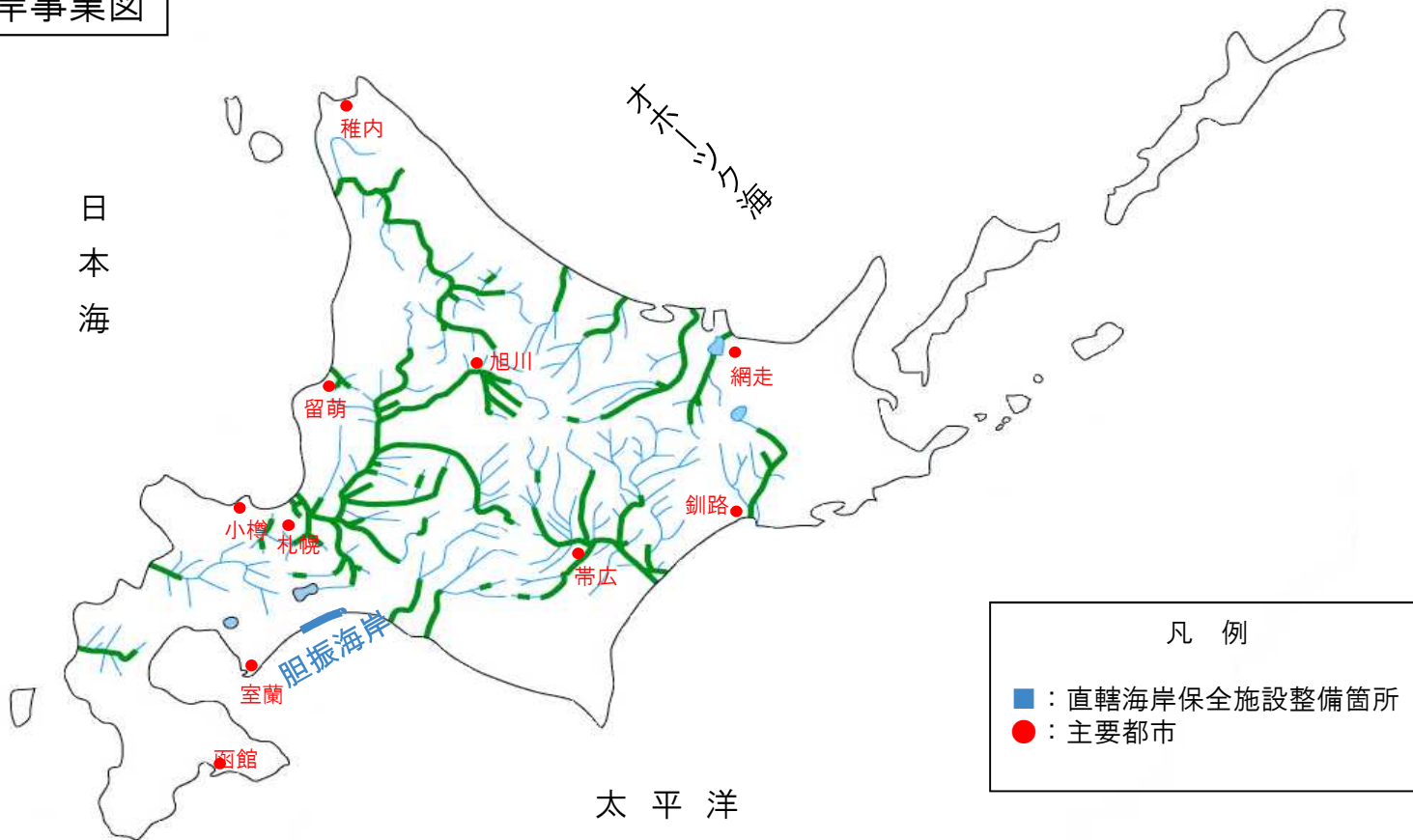


海岸事業の概要

北海道には、海岸保全区域(水管理・国土保全局所管)が約1,320kmがあり、このうち胆振海岸約25kmにおいて、直轄海岸保全施設整備事業を実施しています。

海岸事業図



(参考)事業の紹介

各事業内容の詳しいホームページへリンクしています。

□ 海岸事業について

[海岸事業の概要](#)

□ ストック効果について

[胆振海岸直轄海岸保全施設](#)

□ 現地調査レポート

[現地調査レポート](#)

胆振海岸は、北海道の物流の要である苫小牧港の西側に位置し、背後には重要交通網である国道36号、JR室蘭本線が隣接するとともに、海岸に面して住宅が密集しています。

当海岸では、昭和40年以降海岸侵食が進行し、越波による住宅被害、護岸倒壊が多発したため、昭和63年より直轄事業として整備を行っています。越波による国道の通行障害や公共施設の浸水被害も受けており、住民生活、経済活動に重大な影響を及ぼしていることから、再度災害防止のための人工リーフ等の整備を推進しています。